

令和5年度の重点課題

- 情意面での課題
  - 【男子】
  - 「運動やスポーツをすることがややきらい」と回答した児童の割合7.69%
  - 体力面での課題
    - 【男子】
    - ・上体起こし
    - ・反復横跳び
    - ・50m走
    - ・ソフトボール投げ
    - 【女子】
    - ・50m走

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 【体育科の授業で行った取組み内容】
- サーキット運動
  - ・授業の導入時、運動場の固定遊具や特設エリアを使って、10種類の運動に取り組みませた。
  - 8秒間走
    - ・自分の走力に合ったスタート地点を選択し、8秒以内でのフィニッシュを目標とした。
    - 変形ダッシュ
      - ・仰位、伏位、座位等から合図に合わせて走り、スタート時の反応や敏捷性を養った。
  - 【体育科の授業以外で行った取組み内容】
  - 体育朝会「Jタイム」
    - ・毎週2回、ジギスカン・JUGEM体操、コアトレ、なわとび、RUN RUNタイム、おにあそび、5分間走などに取組んだ。
    - 学級全員外遊び
      - ・毎週1回、大休憩に学級全員で、運動遊びを楽しんだ。
    - 「校内陸上記録会」
      - ・5・6年生が、50m走、走り高跳び、走り幅跳び、ソフトボール投げの記録向上に取り組んだ。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	20.86	22.43	35.86	40.43	53.71	8.70	162.86	28.29	60.71	第5学年	21.21	18.71	39.86	39.50	44.29	9.13	150.71	18.29	59.21

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	20.86	22.43	35.86	40.43	53.71	8.70	162.86	28.29	60.71	第5学年	21.21	18.71	39.86	39.50	44.29	9.13	150.71	18.29	59.21

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	71.43	28.57	0.00	0.00	第5学年	42.86	57.14	0.00	0.00

学校独自の意識調査

男子	女子	とても好き	好き	あまり好きではない	好きではない	男子	女子	とても好き	好き	あまり好きではない	好きではない
1年	男子	57.14%	38.10%	4.76%	0.00%	1年	女子	62.50%	18.75%	6.25%	12.50%
2年	男子	75.00%	16.67%	8.33%	0.00%	2年	女子	33.33%	44.44%	11.11%	11.11%
3年	男子	88.89%	11.11%	0.00%	0.00%	3年	女子	57.14%	28.57%	14.29%	0.00%
4年	男子	77.27%	13.64%	9.09%	0.00%	4年	女子	40.00%	33.33%	26.67%	0.00%
5年	男子	71.43%	28.57%	0.00%	0.00%	5年	女子	42.86%	57.14%	0.00%	0.00%
6年	男子	66.67%	25.00%	0.00%	8.33%	6年	女子	37.50%	62.50%	0.00%	0.00%

重点課題

情意面での課題

【5年生】

- ・おおみね肯定的評価ではあるが、「運動やスポーツをすることが好き」と回答した児童の割合は、男子が74.43%、女子が42.86%と、やや低い。
- ・休憩時間に外遊びをしようとする児童が少なく、自発的に運動する習慣が定着していない。

体力面での課題

- 男女とも、反復横跳びの平均値が、県及び全国の平均値を下回った。
- ・休憩時間に、外遊びをしようとする児童が少なく、日常の運動量が少なかったり、運動内容が偏ったりする傾向にある。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- サーキット運動 ・ラダー運動を組み入れる。
- 変形ダッシュ
- ・座位、仰位、伏位等から、合図に合わせてスタートさせることにより、敏捷性を養う。
- 「ネコとネズミ」
- ・ネコ役とネズミ役の2人1組で対戦し、リーダーに呼ばれたほうが逃げ7、相手役が追いかける。
- 集配リレー
- ・3か所分配地点に1個ずつ走ってボールを置いて次走者にタッチし、次走者は1か所集めていく。これをリレー形式で行う。
- フラッグフット
- ・敏捷性を必要とするボール運動を体験させる。

体育の授業以外で行う取組内容

- 体育朝会「Jタイム」
- ・計画的に「鬼遊び」や「縦割り班ゲーム」を実施し、敏捷性を養うとともに、それを学級全員遊びでも取り組む。
- 学級全員外遊び
- ・毎週水曜日の大休憩に実施する活動の中で、敏捷性を養う運動遊びを取り入れることができるよう事前に紹介し、楽しみながら運動量を確保する。
- 職員研修
- ・夏季休業中の体育実技研修に、敏捷性を養う運動遊びを紹介し、2学期以降の体育科の授業や学級全員遊びで実施す

令和7年度の重点目標値

- ・運動やスポーツをすることが好きな児童の割合を、90%以上にする。
- ・全項目で、県及び全国の平均値を上回る。